

カーボン・オフセット事業

新潟県の未来の森づくり～新潟県農林公社とENEOSの共創プロジェクト～ J-クレジット制度への登録について

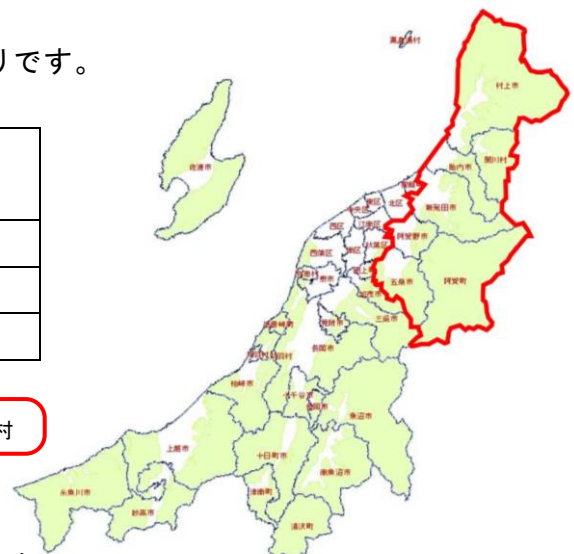
ENEOS株式会社と共同で進めている「新潟県の未来の森づくり～新潟県農林公社とENEOSの共創プロジェクト～」がJ-クレジット制度※1に登録※2されました。

本プロジェクトは、2022年11月25日に締結した「森林を活用した脱炭素社会の実現に向けた連携協定」※3のもと、森林整備により創出されたクレジットの売買を通してCO2排出量のオフセット(相殺)に活用し、その収益で更なる森林整備を推進していく取り組みです。

本プロジェクトの登録内容については下記のとおりです。

クレジット創出 対象森林面積	下越地方の 約1,600 ha
認証対象期間	16年間
年間CO2吸収量	約12,000トン
認証期間中CO2吸収量	約200,000トン

対象市町村



今後は、本プロジェクトに基づき適切な森林管理に努め、クレジットの認証に向けて取り組みを進めてまいります。

※1 J-クレジット制度とは省エネや再生可能エネルギー設備の導入により排出削減されたり、森林管理により吸収されたりしたCO2等の温室効果ガスの量を「クレジット」と認証する国の制度。

※2 適切な森林管理プロジェクトの妥当性の検証・認証を経て登録されると、クレジットの創出が可能になる。

※3 2022年11月25日「森林を活用した脱炭素社会の実現」に向けた連携協定の締結について

https://www.eneos.co.jp/newsrelease/upload_pdf/20221125_01_01_2008355.pdf